■球場 府中市民球場 第1試合 回戦 準決勝 ■試合時間 2時間29分 ■備考 8回コールド

■審判 球審:大和 塁審:鈴木 仲田 山田

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8				計	安	失
八王子拓真	東京1	0	2	3	0	1	2	0	5				13	9	0
桃谷	大阪	1	2	0	2	0	1	0	0				6	11	2

	- 4		
		ы	

		ポ	ジショ	ョン			氏:	名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	左					平	山	奏斗	5	0	0	0	三振	遊ゴ		三ゴ		三振		三ゴ				
2	捕	投				緒	方	周守	4	3	2	1	振逃		四球	二失		左2		右本				
3	遊					内	藤	龍之介	3	3	1	1	投ゴ		四球	守妨		中3		死球				
4	投	捕				輿	水	来輝夢	5	1	1	0	中飛		三振		遊ゴ	三振		左安				
5	_					中	村	秋介	3	4	1	0		遊失	二失		死球		右3	四球				
6	右					鎌	田	拓 斗	3	1	0	0		三振	投飛		捕犠		遊ゴ	四球				
7	Ξ					岩	瀧	晃 史	4	1	3	4		死球	二安		右3		三振	右2				
8	中					市	Ш	昭次郎	5	0	0	0		三振	三振		二ゴ			三振				
9	=					小	野	充 輝	4	0	1	2		右3		遊ゴ		三ゴ		遊飛				
									Ī															
							合	計	36	13	9	8	残	塁:7	併着	设:0								
								1-11	±z.															

■バッテリー

	投	手		
輿	水	来戕	事夢	
緒	方	周	守	

捕手													
緒	方	周	守										
輿	水	来壯	軍夢										

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
輿 水 来輝夢	2	13	2	2	5	3
緒方周守	6	30	9	5	4	3

桃谷

		ポ	ジショ	シ		氏名		打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	投				山	田駿	汰	4	3	3	1	左3	四球		左3		三振	左2					
2	=				高	田油	空	4	0	2	1	四球	左安		一邪		右安	遊ゴ					
3	遊				和	田作	作	5	1	2	2	三振	— <u>т</u>		中安		左3		二ゴ				
4	中				中	﨑 由	剛	5	0	2	1	右飛	投ゴ		左安		二安		遊飛				
5	Ξ				髙	岡	丈	3	0	1	0	四球		三振	遊邪		死球		中安				
6	_				仲	村騰	希	3	0	0	1	四球		左飛		三振	右飛		死球				
7	捕				宇	藤	隼	5	0	0	0	捕飛		遊飛		三振		中飛	二ゴ				
8	左				前	島愛	輝	4	0	1	0		三振		— ゴ	中安		三振					
9	右				梶	屋翔	生	1	2	0	0		四球		四球	捕邪		死球					
						合計		34	6	11	6	残	塁:13	併	殺:0								
										備	考												

■バッテリー

	_	
投手		
山 田 駿 汰		

	捕手		
宇	藤	隼	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
山田駿汰	8	44	9	11	7	10

■戦評

特別継続試合となった準々決勝終了後に府中球場で引き続き行われた準決勝はここまでの2試合を共にコールドで制した東京都立八王子拓真高校と直前まで行われた特別継続試合をコールドで制した大阪府立桃谷高校の対戦となった。1回裏桃谷は先頭の山田が左中間三塁打で出塁しその後三つの四球で1点先制。2回表八王子拓真は敵失と死球の走者を9番小野の右翼越え適時三塁打で返し逆転に成功。その裏桃谷は二つの四球と安打などで2点を返し3ー2と逆転。3回表八王子拓真は二つの四球と敵失や安打などで3点を奪い5ー3と再び逆転に成功。4回裏桃谷は前の回からマウンドに上がった八王子拓真2番手緒方を攻め四球の走者を1番山田がこの日2本目の三塁打で返しまず1点。3番和田の中前適時打で山田も返り5ー5の同点に追いつく。5回表八王子拓真は死球の走者を7番岩瀧が右翼越え適時三塁打で返し1点を勝ち越す。続く6回には2型打の緒方を3番内藤が左中間適時三塁打で返し内藤もフイルドピッチで生還してリードを広げる。6回裏桃谷は3番和田が左翼線三塁打で出口塁し続く中崎の内野安打で本塁を陥れ6ー8と追いすがる。8回表八王子拓真は連投で疲れが見えてきた好投手山田を捉え2番緒方の右翼越スランニング本塁打をきっかけに三つの四死球と2本の長短打に敵失を絡め一気に5点を奪いシーソーゲームにけりを付ける。8回裏の桃谷の反撃を無失点で切り抜けた八王子拓真が8回コールド13ー6で勝利し決勝戦に進出した。敗れた桃谷だが試合途中まで素晴らしいシーソーゲームを繰り広げていただけに終盤の大量失点が悔やまれる結果となった。